



第47回 名古屋国際音楽祭

ヤマカズ率いる手兵のオケと、藤田真央の名古屋初コンチェルト



ピアノ  
藤田真央

山田和樹 指揮  
モンテカルロ・フィルハーモニー  
管弦楽団

©Dovile Sermokas

©Dovile Sermokas



Program  
ドビュッシー／牧神の午後への前奏曲  
ラヴェル／ピアノ協奏曲 ト長調  
ベルリオーズ／幻想交響曲 Op.14

5/30 木 18:45開演 (18:00開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 18,000円    A席 15,000円    B席 12,000円  
C席 10,000円    D席 8,000円    U25席 3,000円

※U25はアイチケット(電話)のみの取扱いです。25歳以下で来場時に年齢確認いたします。(おひとり様1公演につき1枚限り)  
※車椅子のお客様はご購入前にアイチケットまで必ずお問合わせください。  
※入場料金には消費税が含まれます。  
※やむを得ない事情でプログラム内容、出演者が変更になる場合がございますのでご了承ください。  
※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

お問合せ **CBCテレビ** 事業部  
TEL (052) 241-8118 10:00~18:00  
(土・日・祝日休み)

主催／CBCテレビ 後援／愛知県・中日新聞社・CBCラジオ

チケットのお求めは 一般発売11月22日(水)

- アイチケット 0570-00-5310  
<https://clanago.com/i-ticket>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp> + [Pコード 252-957](tel:03-252-957)
- ローソンチケット <https://l-tike.com> + [Lコード 40137](tel:03-40137)
- e+(イープラス) <https://eplus.jp>
- 芸文プレイガイド 052-972-0430
- 名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755
- 栄プレチケ92 052-953-0777
- CBCチケットセンター <https://www.funity.jp/cbc-ticket/>

最新情報は、CBCテレビのホームページで

ご確認ください。 [CBC 名古屋国際音楽祭](#) 検索



**CBCテレビ**



© Marco Borggreve

2009年第51回ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝。ほどなくBBC交響楽団を指揮してヨーロッパ・デビュー。同年、ミシェル・ブラッソンの代役でパリ管弦楽団を指揮して以来、破竹の勢いで活躍の場を広げている。2012年～2018年スイス・ロマン管弦楽団の首席客演指揮者、2016/17シーズンからモンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団芸術監督兼音楽監督、2023年4月からバーミンガム市交響楽団の首席指揮者兼アーティストティックアドバイザーに就任。日本では、読売日本交響楽団首席客演指揮者、東京混声合唱団音楽監督兼理事長、学生時代に創設した横浜シンフォニエッタの音楽監督としても活動している。2023年はバーミンガム市交響楽団とのBBCプロムス復帰、ボストン交響楽団とのタングルウッド音楽祭でのデビュー、そして秋にはバーミンガム市交響楽団とのドイツ、スイスツアーを、2024年春にはヨーロッパ各地でコンサートを行う。また、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団、ボストン交響楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、フランス国立管弦楽団への定期的な客演、ベルリン・ドイツ交響楽団へのデビュー、その他オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、シカゴ交響楽団との共演を予定。2023年6月にはバーミンガム市交響楽団との日本ツアーも行った。エマニュエル・アックス、レイフ・オヴェ・アンネス、チョ・ソンジン、イザベル・ファウスト、マルティン・ヘルムヒェン、今井信子、アルトゥス&ルーカス・ユッセン、アレクサンドル・カントロフ、エフゲニー・キーシン、マリア・ジョアン・ピリス、バイバ・スクリデ、ファジル・サイ、アラベラ・シュタインバッハー、ジャン＝イヴ・ティボーデ、クリスチャン・ツィメルマン、フランク・ペーター・ツィンマーマンなどのソリストと共演。教育活動にも熱心で、小澤征爾スイス国際アカデミーに毎年ゲスト・アーティストとして招かれている。また、バーミンガム市交響楽団のアウトリーチ・プログラムにも力を入れている。東京藝術大学指揮科で松尾葉子・小林研一郎の両氏に師事。出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、実行委員会代表を務めた『柴田南雄生誕100年・没後20年記念演奏会』が平成28年(2016年)度文化庁芸術祭大賞、日本フィルハーモニー交響楽団と3年に亘り行った『山田和樹マラー・ツィクルス』が第67回(2017年)芸術選奨文部科学大臣新人賞など受賞多数。2022年には、モナコ公国からシュバリエ文化功労勲章を受章。本質に迫るとともにファンタジーあふれる音楽づくり、演奏家たちと一体になって奏でるサウンドは、音楽の喜びと真髄を客席と共有し熱狂の渦に巻き込む。名実ともに日本を代表する人気マエストロである。ベルリン在住。

Pianist 藤田 真央 Mao Fujita

2017年、弱冠18歳で第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。併せて「青年批評家賞」「聴衆賞」「現代曲賞」の特別賞を受賞。2019年チャイコフスキー国際コンクールで第2位を受賞。ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭、エディンバラ国際音楽祭、ラ・ロック＝ダンテロン国際ピアノ音楽祭、ツィナンドリ音楽祭など主要な音楽祭へ定期的に出演。2023年1月、カーネギー・ホールにてホール主催のソロ・リサイタルデビュー。同年5月、音楽監督リカルド・シャイー率いるミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団とのヨーロッパツアーを成功させ、同年7月、ウィグモア・ホールにて5日間に渡るモーツァルト：ピアノ・ソナタ全曲ツィクルスを開催。クリストフ・エッセンバッハ、リカルド・シャイー、アンドリス・ネルソンス、マレク・ヤノフスキ、ラハフ・シャニ、ヴァシリー・ペトレンコといった指揮者たちからの信頼も厚い。2021年11月、ソニークラシカル・インターナショナルと専属レコーディングのマルチアルバム契約を締結し、2022年10月にはくモーツァルト：ピアノ・ソナタ全曲集をリリース。



© Dovile Sermokas

Orchestra モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団 Monte carlo philharmonic Orchestra

モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団は、1856年に「新外国人管弦楽団」としてオーケストラが結成され、1958年には「モンテカルロ国立オペラ管弦楽団」と改称。1980年に「モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団」が正式な名称となり、それ以来、音楽界で国際的にも重要な地位を占めている。その伝統と現代性を融合させる力により、重要な交響曲作品や現代音楽作品の演奏、オペラダンス音楽においても主導的な役割を果たしている。モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団の歴史は、ヴィクトール・デ・サバタ、ルイ・フレモノ、イーゴリ・マルケヴィチ、ロヴロ・フォン・マタチッチ、ジャンルイジ・ジェルメッティ、マレク・ヤノフスキ、ヤコヴ・クライツブルク、そして2016年から現在まで音楽監督を務める、山田和樹といった偉大な指揮者や音楽監督によって彩られてきた。2010年秋、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団は「OPMCクラシックス」レーベルを立ち上げた。このレーベルのもとで多くの作品が録音され、音楽専門誌から数々の賞を受賞している。モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団の総裁はハノーファー皇太子妃が務めており、モナコ大公アルベール2世の支援と激励を受けている。またモナコ公国政府および、ソシエテ・デ・バン・ド・メール、フィルハーモニック・オーケストラ連盟友の会のサポートを受けている。



第47回 名古屋国際音楽祭 2024年4月6日(土)～7月14日(日)

会場：愛知県芸術劇場コンサートホール

4/6(土) 名古屋国際音楽祭  
オープニング・ガラ・コンサート  
(15:00 開演)

6/8(土) チョ・ソンジン  
ピアノ・リサイタル  
(15:00 開演)

5/15(水) プラシド・ドミンゴ  
プレミアム・リサイタル  
(18:45 開演)

7/5(金) 小林研一郎 指揮 (ピアノ：亀井聖矢)  
ハンガリー・ブダペスト交響楽団  
(18:45 開演)

5/30(日) 山田和樹 指揮 (ピアノ：藤田 真央)  
モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団  
(18:45 開演)

7/14(日) ペトル・ポペルカ 指揮  
プラハ放送交響楽団 (チェロ：佐藤晴真)  
(15:00 開演)

※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。※いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。※開演後の入場については、入場制限をさせていただきます。